

## ハンズオンセミナーのご案内

### ハンズオンセミナー1 「スキンケア」足のチェック、足浴、保湿剤の塗布

第4会場 ● 9:30～10:50 【定員】30名

共催：持田ヘルスケア株式会社

- ・シャボンラッピングの実演：泡洗浄の実演で、泡立てのポイントや適切な温度感などの技術を学ぶ
- ・保湿実践：具体的な保湿剤の量や塗り方を学ぶ
- ・集中的な実践：50分間で、現場で活用できる洗浄・保湿技術をしっかり習得
- ・専門家の指導：皮膚・排泄ケア認定看護師からの直接指導で、確かな技術を習得可能

### ハンズオンセミナー2 「誰でもわかる静脈エコー」

第6会場 ● 9:00～10:20 【定員】12名

現在、静脈疾患と診断する上で超音波検査は必要不可欠な検査となっておりますが、検査を施行するのは検査技師が多く、実際の検査を見る機会もあまりないかもしれません。今回、実際にどのような検査を行なっているか、どのように評価しているかを理解していただき、臨床の現場で検査結果を正しく読むための手助けとなれば幸いです。

### ハンズオンセミナー3 「免荷」～義肢装具士がいなくても現場で出来る除圧(免荷)方法～

第6会場 ● 10:30～11:50 【定員】30名

共催：日本フットケアサービス株式会社

冒頭20分は、自己紹介と除圧(免荷)フェルトとキュアサンダルなどの紹介と使用方法を説明します。その後実技に入り、2人1組ペアになってもらい1テーブルに4～6人程で考えています。ペアは装具を貼られる側と作る側で前半後半に入れ替えて体験して頂きます。30分で役割を交代して貰います。その間講師は各テーブルを周り直接指導を行える様に致します。

### ハンズオンセミナー4 「むくみケア」ラバラバ2 私はこう使う

第4会場 ● 11:00～11:50 【定員】40名

共催：九州メディカルサービス株式会社

齢を重ねてくると、身体機能の低下に伴い循環機能、筋肉ポンプ作用などの働きも低下することが多い。さらに腰部・膝部などの疼痛や運動制限のため、椅子の生活をする方も多く、下肢の浮腫のリスクが高まる。浮腫の予防や治療ために弾性ストッキングを履く場合、履き方の手順を覚えることや、弾性ストッキングを保持する握力、引き上げる筋力、体幹を安定の骨格筋のバランスなど、クリアすべき点が多いと感じる。

入院では、対象患者には医師の指示で、深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)と肺塞栓症予防のため弾性ストッキングを使用すると思うが、当院では、弾性ストッキングを第1選択とし、弾性ストッキングで生じるスキンケアなどのリスクがある(予測も含めて)場合に、ラバラバ2を選択している。

褥瘡ケアの観点からは、演者が推奨する「在宅褥瘡ケアひたちなかメソッド®」では被覆材の固定や、スキンテア予防用品としても活用している。

ラバラバ2は、弾性ストッキングのように着用のコツを覚える必要がなく、ふつうの靴下のように引きあげて履くことが可能である。さらりと書いたが、これはすごいことである。以下の負担を軽減する。履く時間、説明時間、履き方を覚える、履き方を覚えられない購入したのに履けないというマイナスの感情など。継続使用が可能なことから、本来の目的である浮腫が軽減することも多い。今回、当院での使用と運用、考え方についてお話させていただく。参考にさせていただければ幸いである。

## ハンズオンセミナー5 「血流」レーザー血流計と光線療法

第4会場 ● 13:30～14:20 【定員】20名 共催：株式会社ジェイ・エム・エス/株式会社フィラピーメディカルジャパン

レーザー血流計「ポケットLDF」は、国産モバイル型の血流測定装置として、微小循環という目に見えない毛細血管を計測して、その中を移動する赤血球を捉えて数値するユニークな医療機器として、様々な診療分野で活用する機会を得て、現在ではフットケア領域でも多く用いられるようになりました。

また、フィラピーは、2018年の販売開始以来、透析クリニック、透析センター、創傷センターを中心に多くの施設で使用され、治療効果、改善の成果を上げてきています。

今回は、前半にレーザー血流計とフィラピーの製品説明と効能効果のお話をさせていただきます。

その後、参加者の中から、実際にフィラピーを照射した実体験をしていただき、レーザー血流計を装着して、血流の上昇変化を確認していただきます。

フィラピーによる血流改善を、レーザー血流計で定量化（数値化）することで、可視化することの大切さを体験頂きます。

特に血管障害の進んだ透析患者などは繰り返しのフィラピー照射を行って、その効果をレーザー血流計「ポケットLDF」で検証頂く事が大事になりますので、今回はイメージとして体験頂ければと思います。

## ハンズオンセミナー6 「HALとメディマット」最新のテクノロジーとフットケア

第6会場 ● 13:30～14:20 【定員】20名

共催：テックワン株式会社

「自分の足で一生歩く」をサポートするロボットスーツHAL®（Hybrid Assistive Limb®）やテックワン(株)が最新技術で花田明香先生とともに開発した「メディマット®フットケア」「メディマット®ポジショニングクッション」等が体験出来ます。